

施策評価シート

施策コード	3103	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
施策名	スポーツ・レクリエーションの振興	所属名 教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○体力の向上、ストレス発散など市民の健康づくりに対するニーズの高まりや自由時間の増加などから、だれもがいつでもどこでも気軽に参加できる生涯スポーツやレクリエーションへの関心が高まっている。</p> <p>○各小学校区単位で運動会が実施されるなど、地域において市民が主体となった活動が展開されている。</p> <p>○学習塾など学校外の学習活動や室内遊び時間の増加など、子どもを取り巻く生活環境の変化により、子どもの体力の低下が懸念されている。</p> <p>○県をホームタウンとするプロサッカーチーム、ガイナレ鳥取のJリーグでの活躍の機運を盛り上げるため、応援者の増加等を目標としたサポートが必要。</p> <p>○今後も市民の主体的な活動を支援し、子どもから高齢者まで、世代や興味、関心に応じてスポーツやレクリエーションに参加できる環境づくりを促進することが必要。</p>
めざす方向	市民がいつでもスポーツやレクリエーション活動を実践できる環境を整え、スポーツやレクリエーション活動を通じて、生涯にわたって健康で豊かな人生を送ることができるまちをめざす。
達成するための対策・手段	<p>①「市民総スポーツ運動」の推進</p> <p>②地域活力の創出に向けたスポーツ振興</p> <p>③スポーツ交流の推進</p> <p>④各体育施設の整備</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

成果指標	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				目標	実績	目標達成率	目標	実績
1	市民体育祭参加者数	人	目標	24000	24000	25000	25000	25000
			実績	23000	24369	23520	0	0
			目標達成率	96%	102%	94%		
(指標の説明) 市民体育祭の参加者総数。(基準値は平成21年度)								
2	スポーツレクリエーション祭参加者数	人	目標	1100	1100	1200	1200	1200
			実績	1036	894	942	0	0
			目標達成率	94%	81%	79%		
(指標の説明) スポーツレクリエーション祭の参加者総数。(基準値は平成21年度)								
3	ガイナレ鳥取1試合平均観客入場者数	人	目標	5000	5000	6000	6000	6000
			実績	3692	3133	4097	0	0
			目標達成率	74%	63%	68%		
(指標の説明) ホームゲームでのガイナレ鳥取1試合平均観客入場者数。(基準値は平成22年度)								

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	461,275	1,002,076	320,118	0	0

5. 施策の成果【CHECK】

施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	鳥取市では小学校区ごとに地区体育会が組織され、その活動を支える財政基盤も地域が一定の負担を担いながら、地域単位でのスポーツ活動の普及・推進の体制が確立されている。さらに、この地区体育会と各種目団体が協働して、56年の歴史を誇る市民体育祭を中心として、年間を通じた学校体育施設の開放など、スポーツに親しむ機会が提供されている。こうした活動が鳥取市のスポーツ振興の基礎となり、スポーツは、健康の維持増進はもとより地域コミュニティの形成に大きな役割を果たしている。
---------------------------------------	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	鳥取市は地区体育会や体育協会などの関係団体と協力しながら、市民体育祭を核にスポーツ・レクリエーションの振興を図っており、市民の健康の維持増進に大きく貢献している。また各種スポーツ大会の開催やハイレベルな大会の誘致に加え、地元プロサッカーチームガイナレ鳥取の支援や、より充実したスポーツ環境をめざし各体育施設の整備にも努めている。少子高齢化が進むなか、競技力向上のみならず、生涯スポーツ、青少年の健全育成など、今後スポーツに対するニーズの多様化が予想され、本施策も引き続き継続・発展させていくことが重要である。

7. 市民アンケートに対する方向性

市民アンケートに対する方向性	【重要度:26位、満足度:3位、ニーズ度:29位】 ●満足度が高いため、ニーズ度が低い結果となった。これは、現在の取り組みに対する一定の評価と思われる。このため、現状の取り組みを継続していく。
----------------	---

事務事業評価シート

事務事業コード	001083	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地区体育館整備事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	直営
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地区体育館整備費			予算事業コード	01-09-05-05-04-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	体育振興と健康の増進を図る。
手段 (どうするのか)	体育施設を維持・管理する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 地区体育館整備 浜坂体育館排煙窓開閉装置他改修工事 美保南体育館通路他舗装改修工事	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 地区体育館整備 ・岩倉体育館の屋根雨漏り等改修 ・倉田、千代水体育館の天井断熱材等改修 ・河原町総合体育館大規模改修 ・海洋の家体育館大規模改修	
	年度別実績	地区体育館整備 浜坂体育館排煙窓開閉装置他改修工事 美保南体育館通路他舗装改修工事					
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,759	0	0	0	93,000	
	直接経費 A	5,009	0	0	0	93,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	88,300
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,009	0	0	0	4,700		
人件費 B	750	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		耐震改修済施設数	棟	目標	0	0	0	0	1	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 耐震改修済施設数(H25.12現在の耐震診断NG施設7)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】 体育施設係 0857-20-3373</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【事業概要】 耐震化、老朽化等に伴う地区体育館の改修を行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	耐震改修済施設数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>全国の現状と比較し体育館の設置数が多く、老朽化も課題になっている。一部委託、指定管理者制度移行にとどまらず、施設の地元移管や老朽施設の廃止も検討していく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	001086	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	海洋センター整備事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	指定管理
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	海洋センター整備費		予算事業コード	01-09-05-05-06-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	体育振興と健康の増進を図る
手段 (どうするのか)	体育施設を維持・管理する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 海洋センター整備 鳥取市B&G海洋センタープール大規模(艇庫・プール・体育館ほか)改修	平成24年度 海洋センター整備 なし	平成25年度 海洋センター整備 佐治町B&G海洋センター体育館 改修設計 改修(建築)工事 改修(電気)工事	平成26年度 海洋センター整備 佐治町B&G海洋センタープール 改修設計 改修(機械)工事	平成27年度	
	年度別実績	海洋センター整備 鳥取市B&G海洋センタープール大規模(艇庫・プール・体育館ほか)改修	海洋センター整備 なし	海洋センター整備 佐治町B&G海洋センター体育館 改修設計 改修(建築)工事 改修(電気)工事			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	47,627	0	24,473	0	0	
	直接経費 A	46,877	0	23,744	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	13,400	0	0
		その他	16,500	0	10,300	0	0
一般財源	30,377	0	44	0	0		
人件費 B	750	0	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	整備完了件数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			件	目標	0	0	1	1	0
		実績	0	0	1	0	0		
	(指標の説明) 大規模改修済施設数(体育館2、プール4、艇庫1)								
2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 体育施設係 0857-20-3373</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P300(教088)</p> <p>【事業の概要】 現在、鳥取市には4管の海洋センターが整備されているが、どの施設も建設から27年以上経過しており、老朽化により利用に支障をきたしている個所が多く見受けられる。これら施設を年次的に改修することにより、利用者の利便を図り、市民の体育振興と健康増進に寄与する。</p> <p>【事業の成果】 市民が利用し易いプールとして改修整備することにより、体育振興と健康の増進を図る。</p> <p>【今後の課題・方向性】 一つの自治体が4施設の海洋センターを管理しているのは、全国でも数少なく、今後財政的にも統廃合を含めて議論していく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	整備完了件数			100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	B&Gにより無償譲渡された体育施設を維持管理していくことにより、体育振興と健康の推進を図る。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	体育施設を永く利用していくためには、随時適切な改修等が不可欠である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	適切に改修を行うことで、大規模な改修を防ぐことになる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	利用度・緊急度を考慮し計画的に改修を行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	利用者の安全性を確保するため、適宜、施設改修を行いながら、市内市外からの利用増進を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001093	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取市弓道場整備事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	指定管理
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取市弓道場整備事業費		予算事業コード	01-09-05-05-25-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	体育振興と健康の増進を図る
手段 (どうするのか)	体育施設を維持・管理する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	弓道場整備 鳥取市弓道場新設設計業務 鳥取市弓道場建設に伴う地質調査業務	弓道場整備 鳥取市弓道場新築工事 監理業務 鳥取市弓道場新築工事(建築・電気・機械・植栽) 鳥取市弓道場駐車場ほか新設工事	弓道場整備 鳥取市弓道場新築工事 監理業務 鳥取市弓道場新築工事(建築・電気・機械・植栽) 鳥取市弓道場駐車場ほか新設工事			
	年度別実績	弓道場整備 鳥取市弓道場基本設計及び実施設計業務	弓道場整備 鳥取市弓道場新築工事 監理業務 鳥取市弓道場新築工事(建築・電気・機械・植栽) 鳥取市弓道場駐車場ほか新設工事	弓道場整備 鳥取市弓道場新築工事 監理業務 鳥取市弓道場新築工事(建築・電気・機械・植栽) 鳥取市弓道場駐車場ほか新設工事			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	22,913	236,176	0	0	0	
	直接経費 A	22,163	234,691	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	21,000	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,163	234,691	0	0	0
人件費 B	750	1,485	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	整備完了件数	件	目標	0	0	1	0	0
				実績	0	0	1	0	0
	(指標の説明) 5段階評価で4以上の割合								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 体育施設係 0857-20-3373</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P303(教093)</p> <p>【事業の概要】 平成20年9月より開催された「鳥取市弓道場建設検討委員会」の提言を受け、平成25年度供用開始を目指して新弓道場を整備する。 [新弓道場概要] 管理棟(平屋建て、近的的場(10人立)、巻ワラ道場、事務室等) 観覧席(190席、車椅子用3席) 遠的射場(6人立) 防矢ネット 外構(駐車場 69台、うち車椅子利用者用2台)</p> <p>【工事請負費】 鳥取市弓道場新築(建築・電気・機械・植栽)工事 鳥取市弓道場駐車場ほか新設工事 〔補償金〕 弓道場整備事業に伴う補償金</p> <p>【事業の成果】 新弓道場の整備により中国大会レベルの大会等が開催されるようになり、地域の活性化及び市民の満足度が高まるほか、弓道人口の増加と競技力向上の相乗効果が見込まれる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 中国大会レベルの大会を誘致する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	整備完了件数			100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民が利用し易い弓道場を整備することにより、体育振興と健康の増進を図る。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市民が利用し易い弓道場を整備することにより、体育振興と健康の増進を図る。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	中国大会レベルの大会を誘致し、交流人口の拡大を図り、集客による経済効果も見込める。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	適切な対象及び適正な受益者負担となるよう条例・規則を整備する。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	大会を誘致し、交流人口の拡大と集客による経済効果を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001087	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	サッカー場整備事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	指定管理
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	サッカー場整備費		予算事業コード	01-09-05-05-08-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	体育振興と健康の増進を図る
手段 (どうするのか)	体育施設を維持・管理する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 サッカー場整備 芝張替え工事	平成24年度 サッカー場整備 大型映像装置購入 夜間照明等改修工事	平成25年度	平成26年度 スタンド改修等	平成27年度	
	年度別実績	サッカー場整備 芝張替え工事	サッカー場整備 大型映像装置購入 夜間照明等改修工事				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	117,216	506,119	0	0	0	
	直接経費 A	116,466	503,891	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	116,097	1,601	0	0	0
	一般財源	369	502,290	0	0	0	
人件費 B	750	2,228	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	整備完了件数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		(指標の説明) 整備完了件数	件	目標	1	1	0	0	1
			実績	1	1	0	0	0	
	2		目標	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
	3		目標	0	0	0	0	0	
(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0		

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】 体育施設係 0857-20-3373</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【事業の概要】 鳥取市営サッカー場（とりぎんバードスタジアム）は、平成7年に竣工したJリーグ基準を満たすサッカー専用競技場であり、ガイナレ鳥取のホームスタジアムである。 ガイナレ鳥取のJリーグ昇格の際、観客へのホスピタリティの向上や試合のエンターテインメント性の向上に向け、スタジアム環境の整備が求められた。本事業を実施することにより試合観戦に訪れる市民の満足度の向上が図られ、ガイナレ鳥取の集客基盤の向上とJリーグでの継続的・安定的活動の基盤が整備されることとなる。</p> <p>【事業の内容】 20年度 17,463千円 サブグラウンド防砂ネット設置、電光掲示板入力 21年度 87,981千円 大規模改修（スタジアム音響、エレベータ設置等） 22年度 130,734千円 大規模改修（スタンド雨漏改修、スタジアム動線改修等） 23年度 116,466千円 フィールド改修（ビッグロール芝ほか） 24年度 493,467千円 大型映像装置設置、夜間照明設備改修</p> <p>【今後の課題・方向性】 スタジアムがJ1基準に該当するためには、スタンドの増設（12,000人⇒15,000人）が必要である。ガイナレ鳥取のJ2復帰、更にJ1昇格の目途を注視しつつ、スタンド改修について検討していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	整備完了件数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>ガイナレ鳥取のJ2復帰、更にJ1昇格の目途を注視しながら、スタンド改修について検討する。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	001060	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	スポレク祭開催事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	平成2年度～ 全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名		スポレク祭開催費		予算事業コード	01-09-05-04-10-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民。
意図 (どのような状態にするために)	年齢・性別を問わず、気軽にスポーツに親しめる機会を提供するため。
手段 (どうするのか)	レクリエーションスポーツやニュースポーツを中心とした、市スポーツレクリエーション祭を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・大会実施	平成24年度 ・大会実施	平成25年度 ・大会実施	平成26年度 ・大会実施	平成27年度 ・大会実施	
	年度別実績	・大会実施(13種目) 参加者1,036人	・大会実施(11種目) 参加者894人	・大会実施(オープン1種目を含む13種目) 参加者942人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,340	1,210	1,380	0	695	
	直接経費 A	590	467	651	0	695	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	590	467	651	0	695	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者数	人	目標	1000	1100	1200	1200	1200	
			実績	1036	894	942	0	0		
	(指標の説明) 鳥取市スポーツレクリエーション祭に参加する人数									
	2	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者の満足度	%	目標	0	0	0	80	90	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明) アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした参加者の割合										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P296(教080)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市スポーツレクリエーション祭は、生涯スポーツの普及に伴い平成2年度から始まった大会である。校区別に競技スポーツで勝敗を競う市民体育祭とは異なり、市民誰もが気軽に参加できる、レクリエーションスポーツやニュースポーツを中心に開催している。</p> <p>【事業の成果】 気軽に参加できるスポーツイベントとして、生涯スポーツの普及推進に寄与している。平成25年度は、実施種目の見直しを行ったほか、オープン種目を追加し大会を開催した。</p> <p>平成25年9月22、23、29日開催 13種目：グラウンド・ゴルフ、ペタンク、ゲートボール、歩こう会、ドッジボール、バウンスボール、ラージボール卓球、バウンドテニス、ソフトバレーボール、羽根っこゲーム、卓球バレー、ニュースポーツ体験、ボウリング(オープン)</p> <p>(実績) 参加者数等 平成23年度 13種目 187チーム 1,036人 平成24年度 11種目 146チーム 894人(天候により2種目中止) 平成25年度 13種目 176チーム 942人 経費内訳：大会運営委託料、会場借上料、その他消耗品等</p> <p>【今後の課題・方向性】 関係団体と連携を図り、種目や運営方法の見直しを検討しながら実施していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者数	104%	81%	79%		
	2	鳥取市スポーツレクリエーション祭参加者の満足度					
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	誰もがスポーツを気軽に楽しめる大会として、生涯スポーツの普及・推進に寄与している。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市の恒例スポーツ事業となっており約1,000人の参加があるが、近年やや減少傾向にある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	各種目協会等への委託により、円滑な運営体制が整っている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	気軽に参加できる大会づくりに努めているが、一部参加者が固定化している問題もある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	生涯スポーツ等の普及・推進に寄与している大会であり、種目や運営方法等の見直しを行い、参加者のニーズに合った大会となるよう検討していく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001076	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取マラソン開催事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	平成19年度 ~ 全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	その他
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取マラソン開催費		予算事業コード	01-09-05-04-48-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民（県内外問わず）。
意図 (どのような状態にするために)	多くの方へマラソンの魅力を伝えるとともに、観光地のPRや、おもてなしによる鳥取市のイメージアップを図り、全国へ向けた情報発信をするため。
手段 (どうするのか)	県や観光・経済団体などと連携しながら、市内各地の観光名所等を巡るフルマラソン大会を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・大会実施	平成24年度 ・大会実施	平成25年度 ・実行委員会の開催 ・新コースの設定 ・大会実施	平成26年度 ・実行委員会の開催 ・大会実施	平成27年度 ・実行委員会の開催 ・大会実施	
	年度別実績	・大会実施 参加者2,622人	・大会実施 参加者2,881人	・実行委員会の設立及び開催(年2回) ・新コースによる大会の実施(年1回) 参加者3,012人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,750	3,743	10,186	0	8,229	
	直接経費 A	3,000	3,000	8,000	0	8,229	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,000	3,000	8,000	0	8,229
人件費 B	750	743	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取マラソン参加者数	人	目標	2000	2100	3000	3000	3000
			実績	2622	2881	3012	0	0	
			(指標の説明) 鳥取マラソンに参加する人数						
	2	鳥取マラソンへの県外からの参加者数	人	目標	0	0	1800	1800	2100
				実績	0	0	1771	0	0
		(指標の説明) 鳥取マラソンに県外から参加する人数							
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【9次総の施策体系】3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P298(教083)</p> <p>【事業の概要】 平成19年度に約800名の参加のもとスタートした「鳥取マラソン」は、県内唯一のフルマラソン大会である。現在では全国のランニング愛好者約3,000名が参加し、鳥取市内の観光名所等を巡る魅力の詰まった大会となっている。</p> <p>【事業の成果】 大会規模の拡大に向けコースの大幅な変更を行ったほか、大会の更なる満足度向上をめざし県・市、新日本海新聞社、各種体育・経済団体など多方面からの参画のもと、鳥取マラソン実行委員会を平成25年7月に設立した。過去最多のエントリーのもと「鳥取マラソン2014」を開催し、鳥取の魅力为全国へ発信した。</p> <p>(実績)参加者数(エントリー数) 平成23年度 2,622人 平成24年度 2,882人 平成25年度 3,012人</p> <p>【今後の課題・方向性】 観光PRやおもてなし体制を拡充し、今後も継続して開催する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1 鳥取マラソン参加者数	131%	137%	100%		
	2 鳥取マラソンへの県外からの参加者数			98%		
	3					

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	全国各地のランニング愛好者に向けた魅力あるマラソン大会であり、鳥取市の地域振興およびスポーツ推進に寄与できる大会である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	参加者は増加傾向にある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	実行委員会事務局を新日本海新聞社に設置し、民間の機動力とノウハウ、広告宣伝力を活かした運営形態となっている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取市民のみならず、県外からの参加も対象としている。公平性は評価できる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	年々参加者が増加傾向にあり、鳥取市が全国にアピールできる大会へと成長しつつある。今後も運営体制を充実させ、参加者の増加につなげるよう継続する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001057	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民体育祭開催事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	昭和33年度 ~ 全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	市民体育祭開催費		予算事業コード	01-09-05-04-09-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び鳥取市各地域
意図 (どのような状態にするために)	生涯スポーツの普及推進を図るほか、地域のつながりや一体感の醸成、活力のあるまちづくりに向け、市民総スポーツ運動の実現をめざす。
手段 (どうするのか)	小学校区対抗により得点を競い合う、市民体育祭を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・市民体育祭の開催	平成24年度 ・市民体育祭の開催	平成25年度 ・市民体育祭の開催	平成26年度 ・市民体育祭の開催	平成27年度 ・市民体育祭の開催	
	年度別実績	・市民体育祭の開催 参加者延べ23,895人 参加種目延べ449種目	・市民体育祭の開催 参加者延べ24,369人 参加種目延べ481種目	・市民体育祭の開催 参加者延べ23,520人 参加種目延べ472種目			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,358	9,448	9,350	0	2,195	
	直接経費 A	1,861	2,022	2,065	0	2,195	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,861	2,022	2,065	0	2,195
人件費 B	7,497	7,426	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	参加人員	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			人	目標	25500	25500	26000	26000	26000	
			実績	23895	24369	23520	0	0		
	(指標の説明) 市民体育祭に参加する人数									
	2	各校区の延べ参加種目数	種目	目標	528	528	528	528	528	
			実績	449	481	472	0	0		
(指標の説明) 各校区の参加種目の合計(全校区が全種目に参加した場合、528種目)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と運動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P295(教077)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市民体育祭は昭和33年に市制70周年記念事業として始まった。44の小学校区対抗で約半年間にわたり、15種目の競技を行い得点を競い合うもので、選手・役員・応援に多くの市民が参加する、全国でもあまり例を見ない本市最大のスポーツ行事である。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで地域のつながりや一体感を醸成し、活力のあるまちづくりに寄与している。</p> <p>(実績) 参加者数(選手、役員、応援等含む延べ人数) 平成23年度 23,895人 平成24年度 24,369人 平成25年度 23,520人</p> <p>経費内訳: 大会運営委託料、競技用品、会場借上料、表彰関係品、プログラム印刷 その他消耗品等</p> <p>【今後の課題・方向性】 競技の運営方法や開催日程等、地域体育会等の意見を反映し、より参加しやすい大会づくりに向け、見直しを行っていく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	参加人員	94%	96%	90%		
	2	各校区の延べ参加種目数	85%	85%	89%		
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	選手ほか多くの参加者のもと開催しており、市民総スポーツ運動の中核となっている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	生涯スポーツの推進や、世代間・地域間交流に有効であり、活力のあるまちづくりに寄与している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	各種目協会等への委託により、円滑な運営体制が整っている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市全域の校区を対象に開催しており、公平と言える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツや市民交流の推進の場となっている。参加者のニーズに合わせ、競技の実施方法等に改善を加えながら継続実施する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001044	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	ガイナレ効果による鳥取力向上事業		所属名	企画推進部	企画調整課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	鳥取市街なか駐車場サポーター利用促進補助金交付要綱
	施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	補助金交付
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
	ガイナレ鳥取1試合平均観客入場者数		3,692人	6,000人		
予算	予算事業名	ガイナレ鳥取力向上事業費			予算事業コード	01-02-01-07-01-36

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外のサポーター
意図 (どのような状態にするために)	ホームゲームでの観客満足度を最大限に高め地域経済により大きな波及効果と雇用創出をもたらす。また、アウェイゲームでの本市魅力発信を行い、本市への来客数の増大を目指す。
手段 (どうするのか)	バードスタジアム内でのおもてなし体制整備の推進及びホームゲーム時の総合的な交通対策を推進する。また、情報提供の充実などを通じて、観光・経済活性化策を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 民間委員も含めたチーム拡充、J2他都市の取り組み調査など	平成24年度 前年度状況を判断し検討	平成25年度 前年度状況を判断し検討	平成26年度 前年度状況を判断し検討	平成27年度 前年度状況を判断し検討	
	年度別実績	各種案内板等の設置 おもてなし体制整備	チーム会議による鳥取力向上戦略方針の策定 各種案内板等の設置、おもてなし体制整備等	チーム会議による鳥取力向上戦略方針に基づく事業の実施(各種案内板等の設置、おもてなし体制整備等)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,086	13,885	11,311	0	0	
	直接経費 A	6,837	11,657	11,311	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,500	2,500	2,475	0	0
	一般財源	4,337	9,157	8,836	0	0	
人件費 B	2,249	2,228	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	観戦者数	単位	人	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	5000	5230	5470	3500	3500				
	実績	3692	3083	4097	0	0					
	(指標の説明) ホームゲーム観戦者数(1試合平均)										
	2	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)											
3	目標	0	0	0	0	0					
	実績	0	0	0	0	0					
(指標の説明)											

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】 戦略行政・大学係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】 施策No. 4204</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P25(企2720)</p> <p>【事業の経過及び背景】 ガイナール鳥取がJリーグに昇格し、本市では「ガイナール効果による鳥取力向上チーム」を発足させ、市民の応援機運の盛り上げやガイナール鳥取を最大限に活用した経済活性化や地域振興に取り組んでいる。また県外から訪れる多くのサポーターに対し、ホームタウンである鳥取市をPRし、交流人口の増加に努めている。</p> <p>【事業の成果】 ホームゲーム開催時の総合的な交通対策、鳥取市の情報発信、スタジアム内のおもてなし向上、市内での消費誘導などの活動を実施した。 アウェイからの来場者に対して、市内観光地と連携したイベントや観光PRを行い、観光地への誘客を行った。 平成25年度観客動員数 86,033人 うちアウェイ観戦者数 6,900人</p> <p>【今後の課題・方向性】 ガイナール鳥取を活用して市内の誘客が図れるよう、ハード・ソフトツールを活用した観光、交通、地域振興等の取組を行う。 併せてアウェイ都市へ出向き、本市のPRにより誘客に繋げる。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	観戦者数	74%	59%	75%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民の応援機運の盛り上げやガイナール鳥取を最大限に活用した経済活性化や地域振興のために不可欠である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	ホームゲームでのおもてなし整備を進めることで観客満足度を高めるとともに、アウェイでの本市の魅力発信を行うことで、地域経済への波及効果と誘客を促進している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	本市の物産、観光などのPRにより経済効果がある。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	本市の経済活性化と地域振興のための事業であり、市全体での取り組みを行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取で唯一のJリーグサッカーチームであるガイナール鳥取の観戦客の増加を目指し、アウェイサポーターへのおもてなし強化、交通対策の充実などガイナール効果を最大限に活用した地域の活性化を進める。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001058	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	姫路市スポーツ大会開催事業		所属名	教育委員会事務局 体育課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	笑顔があふれ 心やすらぐまちづくり		事業期間	昭和52年度 ~ 全期
	政策	01	健康を守り、いきいきと元気に暮らす		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3103	スポーツ・レクリエーションの振興			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民体育祭参加者数		3,000人	5,000人	運営方法	外部委託
	スポーツレクリエーション祭参加者数		1,036人	1,200人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	姫路市スポーツ大会開催費		予算事業コード	01-09-05-04-10-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市及び姫路市。
意図 (どのような状態にするために)	昭和47年に姉妹都市提携を結んで以来、各分野に渡って交流を広げている姫路市との一層の親善と友好を深めるため。
手段 (どうするのか)	会場地を持ち回りにスポーツ交歓大会を開催し、役員・選手が相互訪問する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・スポーツ交歓大会の実施(鳥取市開催)	平成24年度 ・スポーツ交歓大会の実施(姫路市開催)	平成25年度 ・スポーツ交歓大会の実施(鳥取市開催)	平成26年度 ・スポーツ交歓大会の実施(姫路市開催)	平成27年度 ・スポーツ交歓大会の実施(鳥取市開催)	
	年度別実績	・スポーツ交歓大会の実施(鳥取市にて4種目開催) ○バレーボール ○バスケットボール ○ソフトテニス ○グラウンド・ゴルフ	・スポーツ交歓大会の実施(姫路市にて8種目開催) ○バレーボール ○バドミントン ○ゲートボール ○サッカー ○水泳 ○軟式野球 ○卓球 ○テニス	・スポーツ交歓大会の実施(鳥取市にて4種目開催) ○卓球 ○バドミントン ○ソフトボール ○弓道			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,327	1,312	1,299	0	663	
	直接経費 A	577	569	570	0	663	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	577	569	570	0	663	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		姉妹都市(鳥取市=姫路市)親善スポーツ交歓大会参加者の満足度	%	目標	0	0	0	80	90
			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明) アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした参加者の割合							
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 スポーツ振興係 0857-20-3371</p> <p>【9次総の施策体系】 3103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P295(教078)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市と姫路市は、昭和47年に姉妹都市提携を結んで以来、各分野に渡って交流を広げてきた。スポーツにおいても、昭和52年から毎年、4種目程度の種目の役員・選手が相互訪問し、交流を深めている。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市を会場にスポーツ交歓大会を開催し、姉妹都市として一層の親善と友好を深めるとともに、両市のスポーツ活動の推進を図った。</p> <p>平成25年5月26日(日) 会場：鳥取市 4種目：卓球(小・中・一般)、バドミントン(小・中・一般) ソフトボール(シニア)、弓道(一般)</p> <p>経費内訳・・・大会運営委託料、参加記念品、プログラム印刷、その他消耗品等</p> <p>【今後の課題・方向性】 両市民の交流を深めるほか、スポーツ推進に寄与しているため、今後も継続して大会を開催する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	姉妹都市(鳥取市=姫路市)親善スポーツ交歓大会参加者の満足度					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	姉妹都市として、スポーツを通じて交流を深めることは、両市のスポーツ推進に繋がるものと考えます。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	両市民がスポーツを通じて交流を深める良い機会を提供しているものと考えます。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	競技運営については、各種目競技協会に委託している。また、大会開催地は、毎年交互開催としている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	両市民を対象としており、公平であると評価できる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	姉妹都市交流の一環として効果的な事業となっている。両市民の友好交流とともにスポーツ活動を推進するため、今後も継続する。	